## 免除科目申請書 記入例

例① 大学にて学芸員課程を履修し、『生涯学習概論』の単位を修得している(学修による免除申請 - 口該当者)

修得したとみなされる科目は「生涯学習概論」のため、申請欄、修得年度、修得大学(下記例では鶴見大学)を記入する。

※ 提出書類 : 学芸員課程の単位修得証明書(修得年度明記)

例② 大学図書館にて、3年間勤務経験がある(学修による免除申請 - 口該当者)

学修(勤務経験)により修得したとみなされる科目は「図書館実習」のため、申請欄、勤務先名(下記例では鶴見大学 図書館)を記入する。なお、単純な労務に雇用されていた場合は単位を修得したとみなされません。提出書類の職務内容 により、免除が受けられない場合があります。

※ 提出書類 : 所属長による勤務証明書(様式6)

例③ 大学にて、平成23年に『図書館資料論II』の単位を修得している(司書課程単位修得による免除申請 - ハ該当者) 単位修得大学(下記例では鶴見大学)における『図書館資料論II』は、読み替え表によると図書館法施行規則に定められて いる経過科目の「専門資料論」「資料特論」にあたるため、それぞれの申請欄、修得年度、修得大学を記入する。

(施行規則科目への読み替えは各大学により異なります。修得大学にてご確認ください。)

※ 提出書類: 司書課程の単位修得証明書(修得年度明記)、修得時の図書館法施行規則との読み替え表(コピー可)は、 単位修得証明書に読み替えが記載されていない場合必要です。本学では履修要項に記載されているため、該当ページ のコピーを添付します。

## 免除科目申請書(2ページのロ・ハ該当者は提出のこと。)

**青文字**が記入例です。 太枠の中は本学記入欄となりますので、 記入しないでください。

科目	単位	旧科目	申請	修得	修得大学・修得講習・勤務先・試験	*
		(経過科目)		年度	מייים טלנענמב בות פו פו נייל פו	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
生涯学習概論	2	生涯学習概論	免	H23	学芸員課程(鶴見大学)	
図書館概論	2	図書館概論				
図書館制度・経営論	2	図書館経営論				
図書館情報技術論	2					
図書館サービス概論	2	図書館サービス論				
情報サービス論	2	情報サービス概説				
児童サービス論	2	児童サービス論				
情報サービス演習	2	レファレンスサービス演習				
		情報検索演習				
図書館情報資源概論	2	図書館資料論				
情報資源組織論	2	資料組織概説				
情報資源組織演習	2	資料組織演習				
図書館基礎特論	1					
図書館サービス特論	1					
図書館情報資源特論	1	専門資料論	免	H23	司書課程(鶴見大学)	
図書・図書館史	1					
図書館施設論	1					
図書館総合演習	1					
図書館実習	1		免		勤務経験(鶴見大学図書館)	
		図書及び図書館史				
		資料特論	免	H23	司書課程(鶴見大学)	
		コミュニケーション論				
		情報機器論				
		図書館特論				

認定単位数 単位